



お だ わ ら じ ょ う へ く こ う ぎ ょ う

神奈川県立 小田原城北工業高等学校



所在地：小田原市栢山200番地 〒250-0852

電 話：0465 (36) 0111

FAX：0465 (37) 5425

URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/odawarajohoku-th/

創 立：昭和36年10月

課 程：全日制、定時制

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
機 械 科	38	33	45	116
建 設 科	15	16	21	52
電 気 科	26	38	39	103
デザイン科	33	26	38	97
学 級 数	4	4	6	14

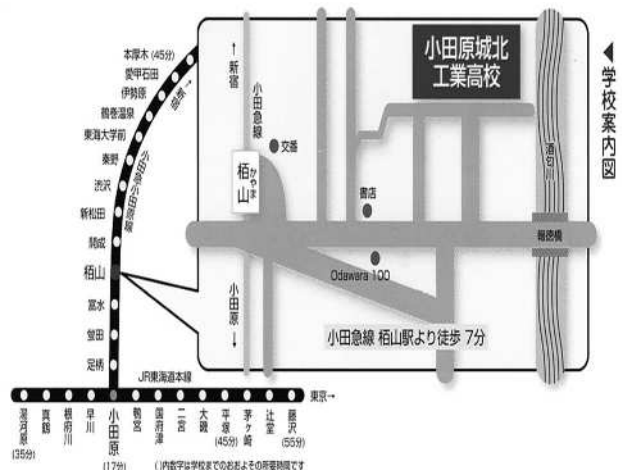
(生徒、学級数については令和7年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

●小田急線栢山（かやま）駅より徒歩7分

※小田急線本厚木駅から40分、東海道線平塚駅から小田原駅経由で40分



令和8年度より大井高等学校と再編・統合予定。

★ 学校の特徴 ★

「地域産業を担う将来のテクノロジスト」を目指す、県西唯一の工業高校です。機械・建設・電気・デザインに関する専門教育を充実させることに加え、生徒の皆さんの幅広い進路実現に向けた指導をしています。

★ 教育活動の特徴 ★

- 確かな専門性に裏付けられた知識や技術を習得するため、地域社会や企業、大学、専門学校等との連携による実践的・体験的学習が充実しています。
- 豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざして、主体的・対話的で深い学びのある授業を推進するとともに、学習活動や学校行事、部活動、生徒会活動などをとおして、他者と協働しながら創造的に活動します。
- 「実習」「課題研究」等の専門科目に課題意識を持って取り組むとともに、資格取得やコンテスト・競技会等を活用し、積極的にチャレンジすることで主体的に学ぶ機会が充実しています。

★ 学校行事 ★ 主な学校行事の予定

4月	入学式、新入生を迎える会	1月	デザイン展
5月	体育祭		課題研究発表会
10月	修学旅行・遠足	3月	卒業式
11月	文化祭		

《 中学3年生のための校内行事 》

8月	中学生授業体験	11月	第2回学校説明会
9月	第1回学校説明会	12月	個別相談会

★ 部 活 動 ★

《運動部》 陸上競技、バレーボール、バスケットボール、ソフトテニス、バドミントン、サッカー、卓球、剣道、ワンダーフォーゲル、弓道、テニス、ダンス、野球
 《文化部》 美術、ブラスバンド、イラスト・マンガ、サウンド、茶華道、自動車、電気研究、新機械技術、木工研究、エレクトロニクス、写真
 《同好会》書道

★ 資格取得 ★

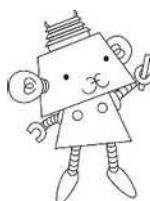
《 在学中に取得することが可能な主な資格 》

【共 通】ボイラー取扱技能講習・計算技術検定・パソコン利用技術検定・情報技術検定・玉掛け技能講習・小型クレーン特別教育・小型車両系建設機械特別教育・高所作業車運転技能講習
 【機 械 科】ガス溶接技能講習・アーク溶接特別教育・3級機械加工（普通旋盤作業）技能検定
 【建 設 科】2級土木・建築施工管理技術検定・測量士補・アーク溶接特別教育
 【電 気 科】第二種電気工事士・第二級デジタル通信
 【デザイン科】色彩検定・グラフィックデザイン検定

など

★ 進 路 ★

卒業生の約6割が就職、約4割が進学を進路として選びます。就職は優良企業よりたくさんの求人があり内定率も好調です！ また進学を希望する生徒の多くが推薦や総合型選抜入試等で、大学・短大や専門学校などに合格しています！



もっと知りたい城北工!! 各科の特色 Q & A!!

《 機 械 科 》

Q1. 機械科では何を勉強していますか？

- A. 実習では金属の加工が中心です。金属を削ったり、溶接でつなげたり、曲げたり、穴をあけたりの技能の他、図面を描いたり、パソコンの操作をしたりもします。

Q2. どんなものをつくるのですか？

- A. 工作機械を使ってミニベイス（ワ力）や板金加工で工具箱、そのほか溶接やマシニングセンターなどを使って色々なものを作ります。3年の課題研究では、生徒が自分たちで考え、色々な作業をしています。



Q3. 卒業した先輩たちはどんな分野で活躍していますか？

- A. ものづくりの知識と技術を活かして、主に機械や自動車産業の企業で活躍しています。

《 建 設 科 》

Q1. 建設科の学習内容はどのようなものですか？

- A. 建築製図・計画・法規・構造・施工など、国家資格である2級建築士です。2級（建築・土木）施工管理技士の資格取得に必要な内容が中心です。また、建築甲子園やものづくりコンテストなどにも積極的に取り組み、建築甲子園の神奈川県大会では優勝することができました。

Q2. 受検できる資格はありますか？

- A. 2級（建築・土木）施工管理技士は在学中に受検が可能です。また、2級建築士は建築士法改正により、卒業後すぐに受検可能となりました。

Q3. 将来どんな職業に就くことができますか？

- A. 建築士や建設現場をまとめる施工管理技士など、主に建設関係の職業に就き、活躍しています。



《 電 気 科 》

Q1. 電気科では、どのような勉強をしますか？

- A. 座学では電気の基本から家電製品に使われる電子回路、情報処理、並びに発電やモータなどを勉強します。実習では体験を通して実験方法、加工技術、制御技術、プログラミング技術を勉強します。

Q2. 進路先はどうなっていますか？

- A. 鉄道、電力会社、電気設備関係等の幅広い業種の会社へ7割の生徒が就職し、工業系の大学や専門学校等の電気・電子・情報系学部へ進学しています。

Q3. “電気”は難しいといわれますが？

- A. じつは「電気」なんてそんなに構えなくても大丈夫。毎日、当たり前のように利用しています。その「電気」を安全に取り扱うためのテクニックや知識を基礎から1つ1つ身に付けていくのが電気科での勉強です。そして、基礎になるのは「オームの法則」だけです。



電気工事実習



工作：ライトレースロボット

《 デザイン科 》

Q1. デザイン科にはどんな授業がありますか？

- A. デッサンや絵の具、パソコンを使ってポスター制作をしたり、粘土や木材で立体物を制作します。学年ごとに段階を踏み、基礎から実践的な内容まで広く勉強します。

Q2. デザインでどんな活動ができますか？

- A. 小田原市のゴミ収集車を毎年一台、生徒たちがデザインし実際に塗装しています。令和6年度で32台目！実際に市内で活躍しています。また、ポスターなど、地域の祭やイベントに参加しています。他には、色彩検定取得に向けて頑張っています。



Q3. どんな人がデザイン科に向いていますか？

- A. 絵を描くことや、ものを作るなどが好きな人や、自分のアイデアを発信することが好きな人におすすめです。